

学校番号	41	学校名	静岡県立静岡商業高等学校	校長名	金親 徳行
------	----	-----	--------------	-----	-------

## 1 目指す学校像

### (1) 教育目標

校訓「剛健進取」のもと、創立122年目の歴史と伝統を誇る静岡県を代表する商業高校として、地域を担う有為な人材育成を目指す。そのために、授業・学校行事・部活動を通して、生徒個々の特性を最大限に伸ばし、知徳体のバランスのとれた人材を育成する。

ア ビジネスに関するマナーや技能・実践力を身に付け、社会人基礎力を育成する学校。

イ 学ぶこと働くことを尊び、高い志を持って生涯学び続ける姿勢を育成する学校。

ウ 進路目標に向けて実力を高め、多様な進路希望を実現する学校。

エ 行事や部活動等を通して、豊かな人間性や健やかな心身を育成し、活力にあふれる学校。

オ 地域社会との連携を深め、地域に学び、地域社会から信頼される学校。

### (2) 目標具現化の柱

ア ビジネスマナー、倫理観、規範意識等が身に付いた信頼される生徒を育成する。

イ 社会の変化や生徒の実態を踏まえ、カリキュラム・マネジメントを推進し、生徒の基礎学力の向上、専門性の伸長、「自ら学び考える力（自学自習）」を育成する。

ウ 進路指導体制を充実させ、生徒の進路意識の高揚と進路実現を図る。

エ 行事や部活動等の内容を充実させ、「健やかな心身」と「豊かな感性」を育成する。

オ 産学官連携を推進し、地域に根ざした教育活動と開かれた学校づくりを推進する。

カ 教職員が担う業務内容・分担の適正化、合理化を進め、働き方改革による業務改善を図る。

キ 生徒の心身の健康・安全及び防災に関する教育の推進と教育環境の整備・充実を図る。

## 2 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	基本的な生活習慣の確立 ビジネスマナーの育成	①校則の周知と自己管理能力の育成  ③情報モラル教育の工夫 ③交通安全指導の工夫	①遅刻を昨年度より減らす 朝指導の実施 ②ネット依存対策講座の実施 ③交通安全教室の実施 自転車事故ゼロ	生徒指導課 各学年
イ	新教育課程の編成 「自学自習」の推進 授業改善の推進	①新学習指導要領に対応した教育課程の編成 ②授業以外での学習習慣を身に付ける指導の工夫  ③主体的対話的で深い学びを実現するためのアクティブラーニングを意識した授業実践	①教育課程検討委員会の開催 新教育課程の完成 ②スタディサプリの導入 家庭学習課題の工夫 「高校生のための学びの基礎診断」の実施と有効活用 ③公開授業週間の実施	教務課 進路指導課 各教科 各学年
ウ	多様な進路希望の実現	①進路情報の収集と生徒一人一人に適した情報提供による面談指導 ②生徒が自ら進路情報を収集し、自ら進路決定できる指導の工夫	①進路決定率(就職・進学)100% ②手帳の活用	進路指導課 各学年
エ	行事や部活動の活性化	①生徒会、委員会活動の活性化  ②各部活動が具体的な高い目標を設定し、その実現を目指して活動	①学校行事の企画・立案・運営を生徒（生徒会や委員会等）が担当する機会を多くする ②県大会出場以上の目標実現 コンクール・競技会や地域行事等への積極的参加	生徒指導課 部活動 各学年

様式第1号

オ	<p>地域連携事業の推進 開かれた学校づくり 地域への広報活動の工夫 PTA活動の合理化</p>	<p>①地元企業と連携した商業教育  ②中学生一日体験入学や公開授業の工夫・改善 ③PTA行事の工夫・改善と精選  ④ホームページの充実</p>	<p>①地元企業と連携し、商品開発や販売実習を積極的に行い、実学教育を推進 ②体験入学や公開授業の参加者を昨年より増加 ③PTA行事の精選 PTA地区会の在り方を検討 ④HP更新 1週間に1回以上</p>	<p>商業科 教務課 総務課</p>
カ	<p>学校組織の見直し 教職員の健康管理 不祥事根絶</p>	<p>①校務分掌の業務内容の見直し ②部活動ガイドラインの遵守 ③部活動・委員会等の精選 ④教職員のワークライフバランスの確保と働き方改革の推進 ⑤コンプライアンス意識の高揚</p>	<p>①各分掌業務の精選 ②適切な年間指導計画の作成 ③部活動検討委員会の開催 ④ストレスチェック等で課題を抱える教職員ゼロ ⑤コンプライアンス研修の実施 不祥事ゼロ</p>	<p>管理職 各分掌 部活動 全教職員</p>
キ	<p>生徒の自己健康管理 教育相談機能を充実 防災教育・防災訓練の充実 教育環境の整備・充実</p>	<p>①保健委員会の活性化 健康管理意識を高める指導  ②いじめや生徒の悩みを早期発見・早期対応ができる体制作り ③「自分の命は自分で守る」等の危機管理意識を育成 防災や緊急時マニュアルの周知徹底 ④学校施設・設備の保全</p>	<p>①保健だよりの発行 健康観察記録の有効活用 薬学講座 年1回 健康講座 年1回 ②いじめアンケート 年2回 学校生活アンケート 年3回 ③防災訓練 年3回 交通安全教室 年2回 地域防災訓練への参加 AED・エピペン実習の実施 ④施設・設備安全点検 学期1回 効果的な予算執行</p>	<p>保健課 生徒指導課 総務課 事務室</p>